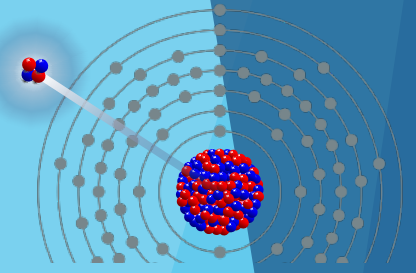


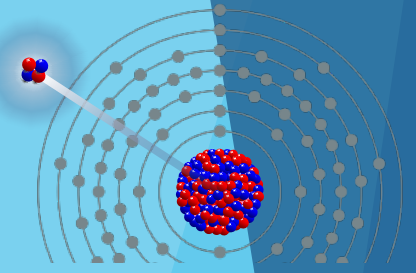
**京都大学
大学院工学研究科
原子核工学専攻**



入 試 説 明 会

原子核工学専攻の教育理念

基礎重視、自主性尊重、実習実験重視



- **ミクロの視点**からの分析能力と問題の発見と解決のための総合的な思考能力を有する高度**専門技術者**および先端的**研究者**を育成する。
- 専門基礎学力、幅広い視野、明確な目的意識を備えた学生を、**分野を問わず**受け入れる。他学科、他学部、他大学、社会人、留学生など**多様な学生**の入学を促進する。
- **体系的なカリキュラム**を編成し、先端的な内容を含む講義を実施する。
- **ディスカッション**能力や**プレゼンテーション**能力を養成する。**実体験**にもとづく講義やインターンシップを利用して、目的意識や問題解決能力の涵養を図る。

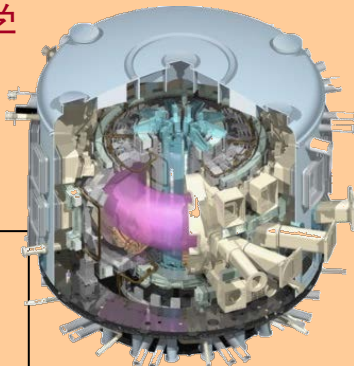
原子核工学 4本の柱

① 量子エネルギー物理工学

(1.1) エネルギー変換工学

(1.2) プラズマ工学

核融合などの反応によって
生成するエネルギーを
安全かつ効率的に利用

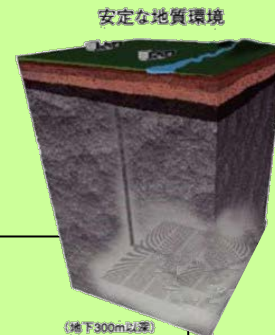


② 量子エネルギー物理化学

(2.1) 燃材料工学

(2.2) 重元素物性化学

エネルギーの効率的な
リサイクル
核融合炉の構築に必要な**材料工学**



③ 量子システム工学

(3.1) 量子ビーム科学

(3.2) 粒子線医学物理学

量子ビームを用いた
ナノマテリアル開発
最先端の**粒子線がん治療**の基盤技術



④ 量子物質工学

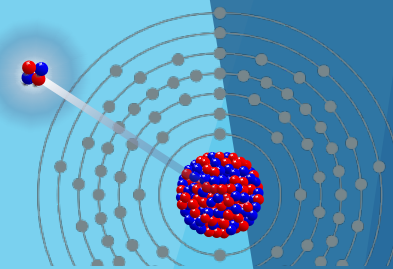
(4.1) 量子物理工学

(4.2) 中性子工学

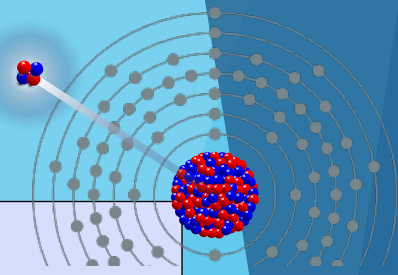
(4.3) 中性子源工学

(4.4) 中性子応用光学

量子物理現象の解明と**中性子**の物理と工学

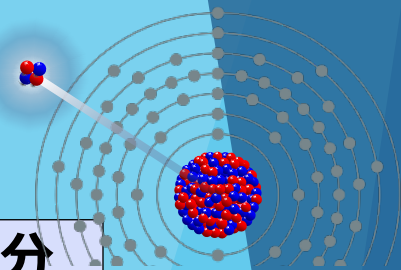


教育研究組織（志望区分一覧）



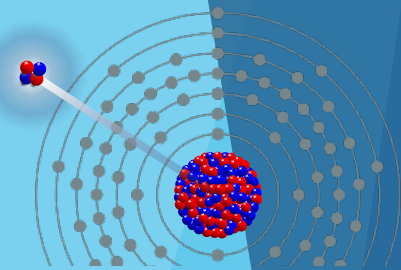
研究グループ	志望区分	研究内容	教員
第 1 グループ 量子エネルギー物理工学	1-1	エネルギー変換工学	横峯教授，成田講師
	1-2	プラズマ物理工学	村上教授，森下助教
第 2 グループ 量子エネルギー物理化学	2-1	燃材料工学	佐々木教授，小林准教授
	2-2	重元素物性化学	山村教授
第 3 グループ 量子システム工学	3-1	量子ビーム科学	斉藤教授，間嶋教授， 土田准教授，瀬木講師，今井助教
	3-2	粒子線医学物理学	田中教授，櫻井准教授，高田助教、 松林助教
第 4 グループ 量子物質工学	4-1	量子物理学	小暮助教
	4-2	中性子工学	檜木教授，田崎准教授
	4-3	中性子源工学	堀教授，石准教授，高橋准教授， 山本准教授，上杉助教， 沈助教、寺田助教
	4-4	中性子応用光学	日野教授，中村助教，樋口助教

教育研究組織（講座・教育研究分野）



分類	講座	教育研究分野	志望区分
専任講座	量子ビーム科学講座		3-1
基幹講座	量子物質工学講座	量子物理学 中性子工学	4-1 4-2
基幹講座	核エネルギー工学講座	核材料工学 核エネルギー変換工学 量子制御工学	2-1 1-1 1-2
協力講座	量子理工学講座 （量子理工学教育研究センター）		3-1
協力講座	核システム工学講座 （複合原子力科学研究所）	中性子源工学 中性子応用光学 重元素物性化学 粒子線医学物理学	4-3 4-4 2-2 3-2

桂キャンパスCクラスター



南向き眺望良好

+

宇治キャンパス放射実験室

+

熊取複合原子力科学研究所

大学院生の受入方針（アドミッション・ポリシー）

学生募集定員

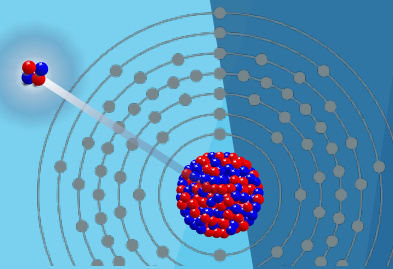
修士課程 23名、博士後期課程 9名

十分な専門基礎学力を有し、幅広い視野と明確な目的意識を備えた学生を、**分野を問わず**受け入れる。

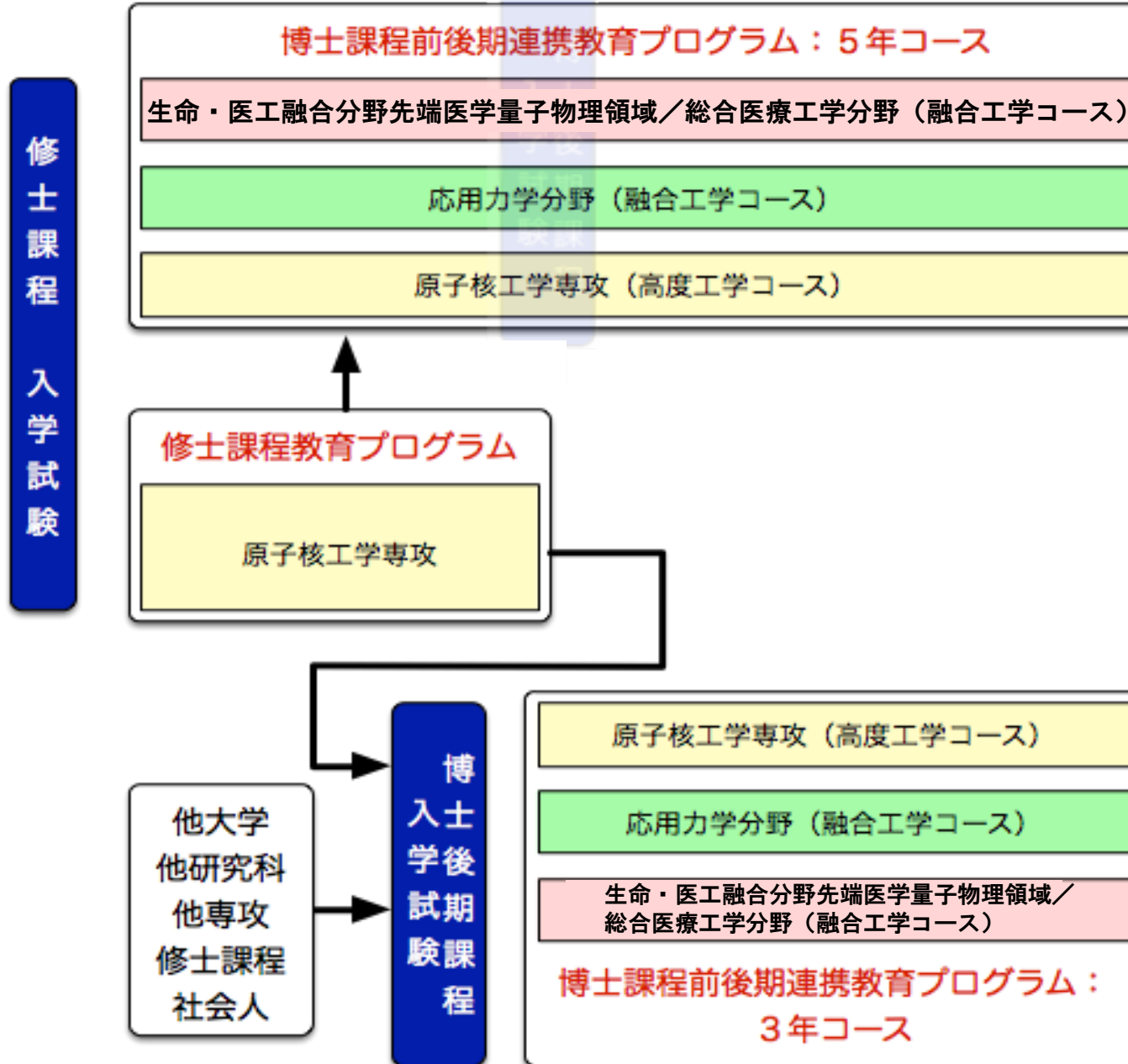
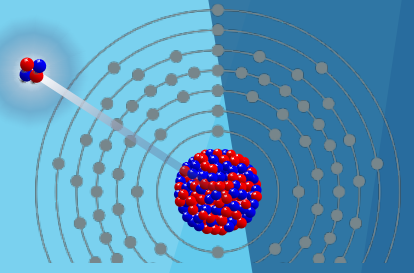
→ 入試科目：工学基礎と専門科目（**9科目中3問選択**）と英語
数学、量子力学、統計力学、電磁気学、放射線物理学、
物理化学、材料物性、流体・熱工学、原子炉物理学

過去10年間の修士課程受験者数と合格者数（繰上げ合格者含む。（ ）内は外部受験者）

入学年度	H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07
受験者	31 (12)	23(7)	29(11)	30(14)	27(9)	32(11)	31(11)	28(14)	30(15)	34(17)
有資格者	31 (12)	22(6)	25(7)	29(13)	26(8)	31(10)	29(9)	25(11)	27(12)	31(14)
合格者	31 (12)	22(6)	25(7)	29(13)	26(8)	28(8)	28(8)	25(11)	27(12)	31(14)



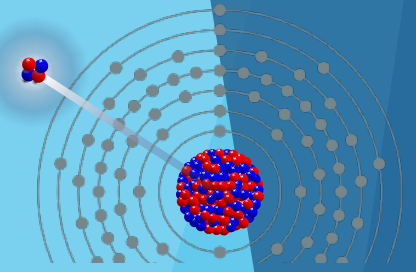
原子核工学専攻関連の教育プログラム



修士博士5年一貫連携教育プログラム

融合工学コース（H25から8分野）

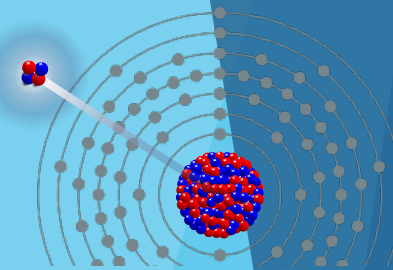
- a : 応用力学分野
- b : 発展的持続性社会基盤工学分野
- c : 物質機能・変換科学分野
- d : 生命・医工融合分野（医学物理関係）
 - 1) バイオナノ領域
 - 2) 先端医学量子物理領域
 - 3) ケミカルバイオロジー領域
 - 4) バイオマテリアル領域
- e : 融合光・電子科学創成分野
- f : 人間安全保障工学分野
- g : デザイン工学分野
- h : 総合医療工学分野（医療一般）



融合工学コース

応用力学分野

分野を横断する領域での普遍的な課題の理解、流体力学、熱力学、材料力学、制御工学といった基礎学問の理解，基礎学問を深化させながら課題を解決する方法を設計し、実行する人材を養成する。



融合工学コース（医学関連）

生命先端・医工融合分野 医学量子物理領域

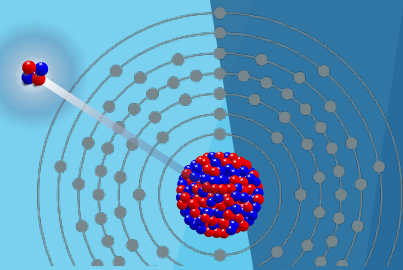
量子放射線・物理工学との専門知識を基に、放射線医学・放射線生物学等の素養と臨床実習を通して、放射線医学分野における医工融合型研究を展開し得る能力のある研究者の育成を行う

総合医療工学分野（医療一般）

基礎医学教育や実習を課すことによって、医学部卒業生と同等の医学・医療知識を習得することにより、先端的医療工学分野の研究者・技術者を養成します。

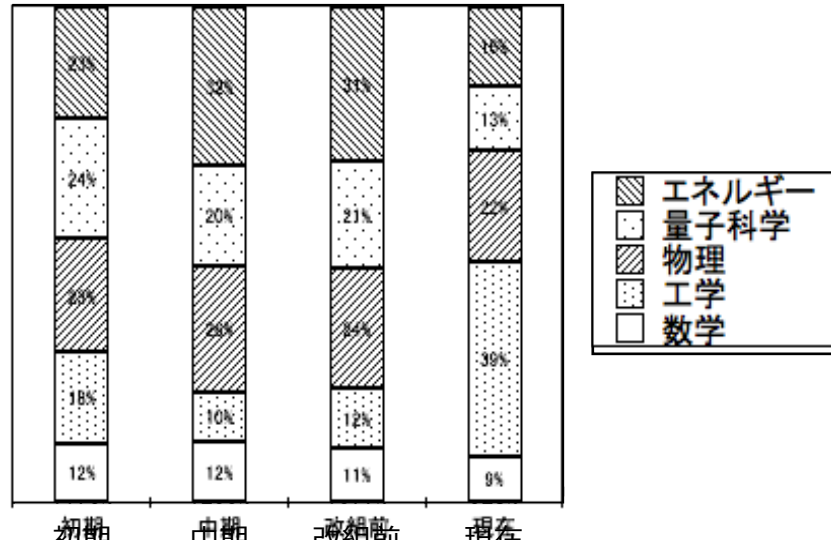
関連する5年一貫コース

医学研究科・医科学専攻・医工学コース
医学物理グループ

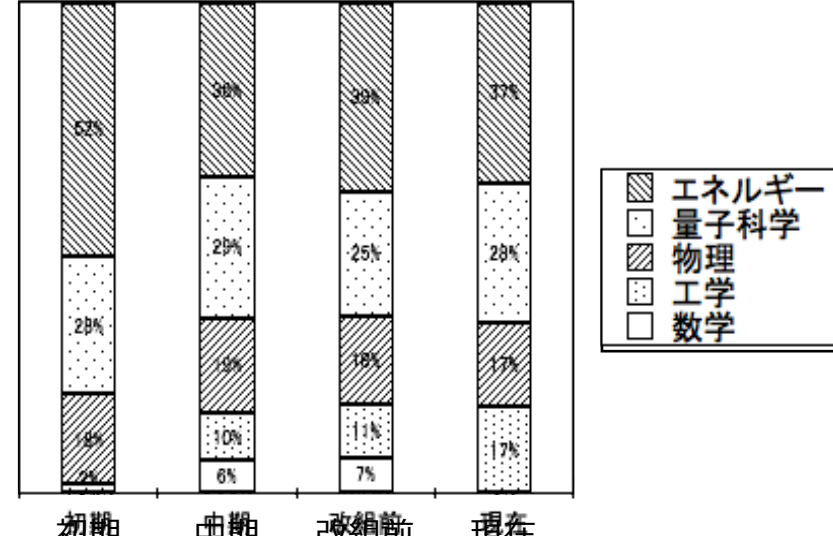


教育カリキュラム

学部専門単位数内訳 (%)



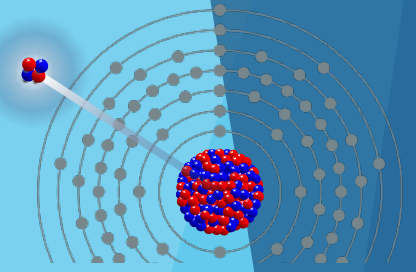
修士単位数内訳 (%)



初期 (1960)、中期 (1977)、改組前 (1992) および 現在

分野名	科目例
・ 数学	数学、数値計算
・ 工学	機械、電気、化学、環境、その他の工学
・ 物理学	量子力学、原子物理、核物理、場の理論、相対性理論
・ エネルギー	原子力、核融合、発電、エネルギー変換
・ 量子科学	量子ビーム、放射線、半導体、計測等機器

エネルギー、量子科学、物理学と工学がほぼ同程度、
バランスのとれたカリキュラム



授業科目の区分

- ✓ コア科目

課程を修了するために履修すべき基礎科目

- ✓ Major 科目

主たる学修専門領域を構成する専門科目

- ✓ Minor 科目

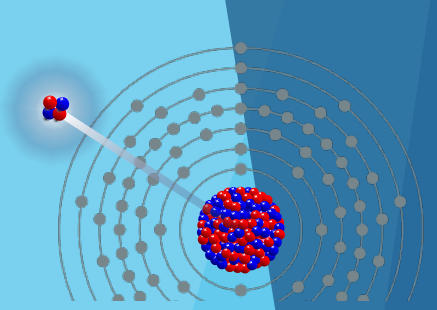
関連する副専門領域を構成する科目

- ✓ 演習・ORT 科目

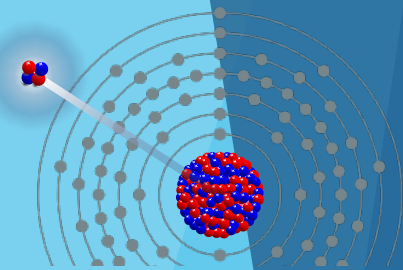
On the Research Training 科目

- ✓ インターンシップ科目

- ✓ 工学研究科共通科目



特色ある大学院科目



基礎量子エネルギー工学（コア科目：リレー講義）

核エネルギー利用の現状と課題

原子炉の基礎，原子炉の制御と安全性，原子力発電所，高速増殖炉，核燃料サイクル，次世代原子炉，核融合の基礎，核融合炉の開発

基礎量子科学（コア科目：リレー講義）

放射線物理，放射線化学，加速器工学，医学

原子核工学最前線（リレー講義）

原子核工学に関連する最先端技術，原子力政策，リスク論等について国内外の専門家

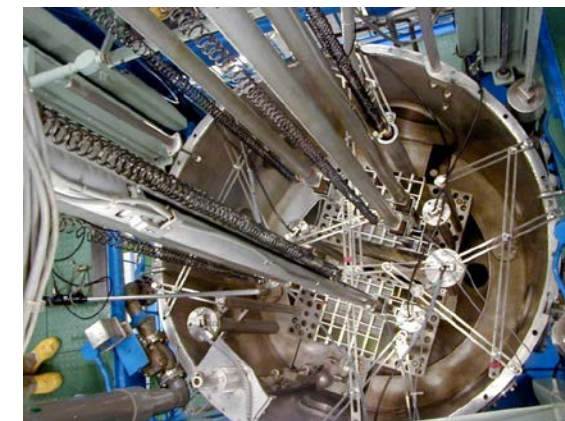
学部科目

原子炉基礎演習・実験

担当： 複合原子力科学研究所の教員

実習実験重視

- 複合原子力科学研究所（大阪府熊取町）において原子炉の核特性に関する理解を深めるため、低出力の小型の原子炉である京都大学臨界実験装置（KUCA）を用いて基礎的な原子炉物理の実験を行う。
- 実験内容
 - 臨界近接実験、制御棒校正実験、中性子束測定実験、運転実習など
 - 原子炉実験所に1週間滞在して実験



KUCAの炉心



ウラン燃料操作



特性データ測定



原子炉運転実習



実験討論会

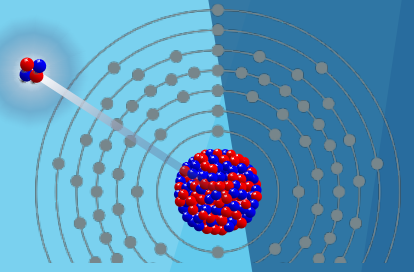
修士課程科目

原子力工学応用実験：講義＋1週間の集中実験

就職先の分野



- エネルギー (原子力, 核融合, 電力, 重工業, 燃料等)
- 量子 (医療機器, 精密, 材料, 分析等)
- 情報
- 官公庁
- その他



過去 5 年間の主な就職先

省 庁	経産省, 文部科学省, 防衛省, 原子力規制庁
研究・法人	京都大学, 東京大学, 原子力研究開発機構(JAEA), 電力中央研究所, 高エネルギー加速器研究機構(KEK), 量子科学技術研究開発機構(QST), 米国オークリッジ国立研究所, 豊田中央研究所
エネルギー	関西電力, 東京電力, 中部電力, 九州電力, 電源開発, 大阪ガス, 原子燃料工業, 原子力エンジニアリング
重電・プラント	日立製作所, 三菱重工業, 東芝, 日揮
医療機械	住友重機, キヤノンメディカルシステムズ, 島津製作所
電子電気	パナソニック, 三菱電機, 富士通, NEC, キオクシア, JR東日本, 京セラ
機械・精密	ニコン, キヤノン, 日産自動車, IBM
I T・他	NTTデータ, ブレインパッド, シンプレクス, サイシード, アマゾン アクセンチュア, 宇宙技術開発, ソフトバンク, 丸紅, 大和証券, みずほ